
これからの日本

青木弘樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

これからの日本

【Nコード】

N6420R

【作者名】

青木弘樹

【あらすじ】

これは小説ではありません。

青木弘樹

今回、未曾有の大惨事が起こってしまった。

僕は関西に住んでいるので被害はまったくなかつたが、被災した方には心よりお見舞い申し上げます。

そして亡くなってしまった方には、心よりご冥福をお祈りいたします。

さて、石原都知事の無責任な「天罰」発言を聞いて、ふと思ったので書かせていただきます。

僕はこう思う。

これからの日本は、いわゆるワンマンな人間は、大きな組織の上に立つべきではない。

高度成長期は、だいたい何をやってもうまくいって日本中が右肩上がりだったから、上に立つ人間がワンマンでもよかった。

けど今は違う。そんな時代じゃない。

こういう時代は橋下大阪府知事のように、みんなの意見を聞いて、あらゆる角度から物事を考え、冷静に慎重に物事を進めていく人間が、人の上に立つべきだと思う。

もちろん人間は完璧じゃないから、どんな人間でも失敗はする。しかしワンマンな人間、独裁的な人間はもう大きな組織の上に立つてほしくない。

原発にしてもそうだ。

原発が危険なことは働いている人間みんな知っていたはず。しかし上の人間が利益追求だけを考えて、強行的にどんどん進めていった結果が、今の事態を引き起こしたんだと思う。

原発は将来的には無くす方向でいいと思う。

もちろん同時に、それに変わる安全な技術、また日本全体での電気の節約など必要になってくるだろう。

とにかく、イケイケドンドンで永遠に進んでいると、いつか大失敗する。バブル崩壊もそうだった。

もっと冷静に物事を見ることができる人間が、指導者になってくれたらありがたい今日この頃です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6420r/>

これからの日本

2011年10月9日23時57分発行